

あなたの夢を応援します

# 奨学生募集

病院見学のご案内

医療生活協同組合健文会  
**宇部協立病院**

厚生労働省臨床研修指定病院  
日本医療機能評価機構認定病院



## 宇部協立病院(山口民医連)の奨学金制度

宇部協立病院は、いつでも、どこでも、だれもが安心してかかることのできる医療機関を目指しています。わたしたちの医療活動に共感し、ともに働く意思のある方を対象に奨学金を貸与しています。

### 対象者一覧

学部・学校		学年	月額
医学生	Aコース	1～2年生	50,000円
		3～4年生	60,000円
		5～6年生	70,000円
	Bコース	全学年	150,000円
看護学生		全学年	40,000円
薬学生		2コースあり	40,000円 ～60,000円

※返済免除規定あり。詳細はお問い合わせください。

※年度はじめに限らず、各学校に在学中であればいつからでも受けることができます。

※医学生の奨学生には、300万円以内で貸付金制度もご利用いただけます。

## 宇部協立病院の紹介と研修の特徴



宇部協立病院は、急性期と慢性期の医療を行う159床のケアミックス病院です。「いつでも、だれでも良い医療を」という理念のもとに病院開設以来、24時間患者対応を続け、宇部市の地域医療の一翼を担っています。附属施設には、内科・歯科診療所、在宅介護総合センター、訪問看護ステーション、デイサービス、グループホーム等があり、これらのネットワークを活かし、急性期から回復期そして在宅医療までを一貫して行うことができます。

また、県内唯一の医療生活協同組合加盟の病院として、地域の保健予防活動を行い、「地域丸ごと健康づくり」に貢献しています。

病院開設以来、新卒研修医を受け入れ、自前で医師を養成してきたことは当院の大きな特徴で、全職員で地域医療の発展と後継者育成に力を入れています。

奨学金制度・病院見学についてのお問い合わせ・お申し込み先

医療生活協同組合健文会  
**宇部協立病院**

厚生労働省臨床研修指定病院  
日本医療機能評価機構認定病院

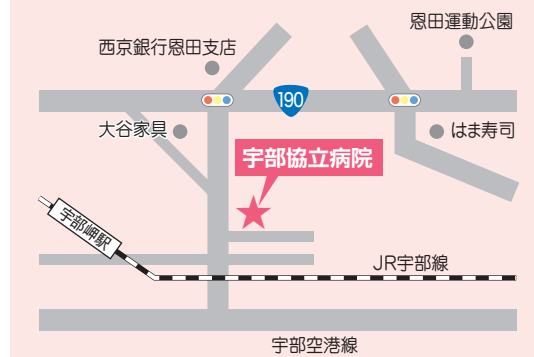
〒755-0005 宇部市五十目山町 16-23

<http://www.mcoop-kenbun.jp/>

☎ **0836-33-6111**

内線 571 学生担当者まで

### 交通アクセス



## 病院見学・実習は 随時受け入れています

医学生の皆さんには、学年を問わず、随時、病院見学・実習の受け入れをしています。地域のニーズにこたえる医師とはどんな医師なのか、当院の日常の医療活動を通して肌で感じていただくいい機会です。見学・実習の期間や内容は、ご都合に合わせて相談できます。

地域医療や総合診療に関心のある医学生さん、応募をお待ちしています！



## 奨学生の声

### 山口大学医学部 1年

医学部に入学しても、1年生の間は医学専門の体験をすることはあまりありません。しかし、私は山口民医連の奨学生として病院実習に参加させていただき、医療に間近で触れることができました。ほかにも、震災についての学習会をしたり、地域の方々と健康にいい料理作りをしたりと、医学以外でも様々な経験をすることができました。

### 山口大学医学部 3年

奨学金制度を利用することで、バイトに時間をとられることなく、学業や部活に専念できます。心に余裕もできるので、外部の活動にも参加する余裕ができて、医学の勉強だけでなく様々なことを勉強することができますので、視野が広がると思います。

### 東海大学医学部 6年

奨学生として、実習や勉強会に参加することでモチベーションが上がり、有意義な学生生活を送ることができました。実習では大学病院ではなかなか経験できない訪問診療や訪問看護も経験することができます。他の医療従事者や地域の方との関わりも学べるので地域医療に興味がある方には特におすすめです。



よくあるご質問にお答えします！

## 奨学金のQ&A



### Q.1 奨学金を受けたいと思ったら？

A1. 電話でもメールでも、まずはお問い合わせください。その後、奨学金申請の面接などのご案内をします。

### Q.2 奨学金制度の対象は？

A2. 医学生、看護学生、薬学生が対象です。

### Q.3 奨学金の支給形式は？

A3. 貸与です。

### Q.4 返済について

A4. 他の医療機関で勤務をする場合は貸付金額の総額+貸付利息を返済していただきます。

ただし、貸与期間と同じ期間を山口民医連・医療生協健文会の医療機関で勤務した場合、返済が免除されます。

医学生のBコースは貸与機関の1.5倍の期間を勤務した場合に返済が免除されます。

### Q.5 在学途中からでも受けられる？

A5. 受けられます。新入生だけでなく、学年の途中からでも奨学金を受けることができます。

### Q.6 収入の審査はあるの？

A6. 保証人の所得証明書など、特別な審査や書類の提出はありません。

### Q.7 他の奨学金と併用ができるの？

A7. 日本学生支援機構の奨学金との併用はできません。その他の奨学金についてはご相談ください。

### Q.8 県外の学校に在籍しても、奨学金を受けられる？

A8. 受けられます。

### Q.9 奨学生になったら？

A9. 奨学生になったら、学習会や病院実習、奨学生交流会に参加をして様々な学びを経験できます。

## 学生へのメッセージ

宇部協立病院院長

上野 尚

(整形外科 山口大学1982年卒)



宇部協立病院の前身である見初診療所が1974年に開設されていました。地域住民の「安心して入院できる病院がほしい」というニーズと「医師研修ができる病院をつくりたい」という医学生の参加で1982年に宇部協立病院ができました。

私たちの担う地域医療に求められるのは医療のスペシャリストではなく、何でも相談でき判断できる、かかりつけ医としての力量です。患者さんの病気だけでなく、その人や家族の生活背景まで理解していることが必要です。みなさんは研修を通して深い判断力、総合力が身につくと思います。

医療生協には宇部協立病院の他に内科、歯科の診療所、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション、デイケア、デイサービス、グループホームがあります。地域包括ケアとしてこれらの事業所や他医療機関と連携をしながら患者さんをみています。

私たちは、医療系学生を対象に奨学金を貸与しています。奨学生になると病院や診療所の見学、地域のみなさんや他県奨学生との交流など、様々な経験をすることができます。

また、宇部協立病院では女性医師のライフステージに考慮し、子育てしながら働きやすい医局づくりを目指しています。

私たちにはあなたの夢を実現するためのお手伝いができます。医療生協でぜひ力を発揮してください。お待ちしております。

